

第7部会 ―地籍と土地管理― 2011-2014 における業務計画

1. 表題

地籍と土地管理

2. 付託事項

第7部会は、土地管理と土地に関する権利の基盤を持続可能な開発という視野で取り扱う

- ・地籍と登記
- ・農地改革、地籍の改革、耕地整理
- ・土地の統治
- ・土地利用と土地経営
- ・地価評価と課税
- ・保有権の保全
- ・土地政策と土地法制
- ・土地取引
- ・土地管理に関する研修
- ・電子的統治
- ・土地管理における低価格技術

3. 任務

第7部会の使命は以下のとおりである

- ・世界全体の、地籍、土地管理および土地経営に関する知識を交換し、よりよいものにするための議論の場を提供すること
- ・貧困に対抗する土地管理や土地行政を後押しすること
- ・経済発展を下支えする持続的発展の基盤としての、持続可能な土地管理の展開の重要性を広報すること
- ・地籍と土地管理への新技術、高度技術の応用を進めること
- ・土地管理に関する測量士の役割の国民一般および関係者による認知を高めること

4. 優先事項

2011-2014 の期間については、FIG 第7部会は以下のことを優先的に扱う

- ・持続可能な発展に資する、土地に関する権利の基盤および良好な土地統治の推進
- ・自然災害や気候変動に対するよりよい備えを展開すること

- ・土地管理に関する能力とコントロールの向上を目指している測量士との間によりよい協力関係を発展させること
- ・地籍の全体像を展開する
- ・電子的土地管理の手続きへの市民の直接的関与を検討する
- ・土地所有問題に関し、国際機関と協力する

5. 作業部会

作業部会 7.1－貧困者参画のための土地関連の手段

政策的課題

- ・地権に関する基盤整備および貧困者参画並びに持続可能な開発に資する良好な土地管理の促進
- ・以下に関する事業の継続
 - ・ ISO の TC211 のもとで開発されている LADM（土地管理に関するドメインモデル）の一部である STDM（社会的所有に関するドメインモデル）に関すること
 - ・ FLOSS（無償/自由、オープンソースソフトウェア）に関すること
 - ・ FAO と協力して土地所有に関する他言語構造化類語辞書（マルチリンガルシソーラス）を完成すること

委員長

Christiaan Lemmen; オランダ e-mail: lemmen@itc.nl

行事及び活動

- ・作業部会に関連する会議への参加
- ・オープン地籍図に関する調査
- ・低コスト、ハイテクのデータ収集法の検討
- ・専門家会合

成果

- ・ STDM をその一部として含む国際標準 LADM（ISO19152）
- ・土地所有に関する他言語構造化類語辞書（マルチリンガルシソーラス）作成に係る FAO との協力関係
- ・ FIG ウェブサイトあるいは、必要に応じて他の手段による土地の専門家に向けた情報発信

作業部会 7.2 ー土地管理、自然災害、気候変動

政策的課題

自然災害や気候変動に対しより良好な備えと対応を展開すること

重点事項：

- ・ 災害への備えと減災における土地問題
- ・ 復旧復興における土地問題
- ・ 土地政策における減災
- ・ 危険度地図における土地所有、土地利用、地価問題
- ・ 土地への路線、交通手段および脆弱性/回復力
- ・ 土地利用計画および土地開発における危険度地図の利活用
- ・ 土地関係者の能力開発
- ・ 土地と災害対応
 - ・ 土地所有および緊急時避難所、一時的居住地
 - ・ 急速、詳細な評価における土地問題
 - ・ 早期の土地問題発議（たとえば緊急アピールのような）
 - ・ 開発における難題
 - ・ 変化に対する可能性の窓
- ・ 復旧
 - ・ 土地の記録の保全復旧および修繕
 - ・ 土地所有と（最新の）災害危険度の地図化
 - ・ 国内避難民、土地を失い、あるいは安全で楽くなった帰郷者の所有地へのアクセス
 - ・ 再入居のための個所選定
 - ・ より弱い所有権の持ち主あるいは借主などの立場
 - ・ 地権の裁定
 - ・ 土地関係者の能力の回復
 - ・ 再入居時の所有権の保全
 - ・ 紛争解決

共同委員長

David Mitchell, オーストラリア, email: david.mitchell@rmit.edu.au

Jaap Zevenbergen, オランダ, email: zevenbergen@itc.nl

成果

- ・ FIG ウェブサイトあるいは、必要に応じて他の手段による土地の専門家に向けた情報発信

- ・第 2 部会の電子学習関連との連携による、地権と自然災害に係る土地および関連分野の専門家へのオンライントレーニングコース

行事／活動

- ・2011年5月のトルコにおけるG I 4 DM会議において発表
- ・2012年ケベックにて開催のGSDI 13において災害処理ワークショップを開催
- ・オンライントレーニングの試行（これから計画）

作業部会 7.3 ー地籍の将来像

政策的課題

- ・地籍の将来像「地籍 2014 を超えて」
- ・3次元地籍（第3部会（委員長 Peter van Oosterom）との共同作業部会）
 - ・3次元地籍：モデル、標準、地理情報基盤、時間の取り扱い（4D）、登記
 - ・3次元地籍の実行のための成功事例とガイドライン（法的、制度的、技術的観点）
- ・地籍と炭素クレジットの管理
- ・高度空間社会タスクフォースへの参加
- ・地籍管理システムの新たな道具

委員長

Gerda Schennach, オーストリア, email: Gerda.Schennach@bev.gv.at

行事

- ・2011年9月30日インスブルックにおいて「地籍 2.0」国際シンポジウムを開催
- ・2011年11月16-18日オランダ、デルフトにて第2回 FIG/EuroSDR (<http://3dcadastres2011.nl>) 3次元地籍国際ワークショップを開催
- ・ケベックで開催の GSDI-13 会議に参加の可能性あり

成果

- ・FIG 出版物：地籍 2.0
- ・FIG 出版物：法的、制度的、技術的問題からみた 3次元地籍構築のガイドライン

作業部会 7.4 ー土地管理の改良

政策的課題

- ・地籍と土地管理の改良

- ・国の土地の管理
- ・土地管理の統制

委員長

Richard Grover, 英国, email: rgrover@brookes.ac.uk

行事

- ・2011年マラケシュで開催されるFIGワーキングウィークの国有地管理の向上にかかわるセッションにおいてFAOとの協力が見込まれる
- ・地籍の改良と土地の管理統制に関するセミナー

成果

- ・国有地管理に関する出版物
- ・地籍の改良と土地の管理統制に関する出版
- ・土地と天然資源の権利の管理統制ボランティアガイドラインに関するFAOとの協力
- ・国有地管理のガイダンスについてのFAOとの協力
- ・国有地管理に関する教材

6. 他の組織や他の部会との協力

第7部会は以下のような部会協同の作業部会に貢献するものとする

- ・第1部会：作業部会 1.1 国境について（第4, 5, 6, 7部会共同）
 - ・当作業部会の第7部会代表は **Daniel Roberge** である
- ・第3部会：作業部会 3.3 3次元地籍（第7部会と共同）
 - ・当作業部会の第7部会代表は **Peter van Oosterom** である

7. 国連諸機関、姉妹学協会等との協力

第7部会はFIG理事会のガイドラインに従い国際組織と地権にかかわる課題に関して協力する

8. 行事と年次会合

2011

2011年9月25日—10月1日オーストリア、インスブルックにおいて第7部会年次総会および国際シンポジウム「地籍 2.0」

2012

アフリカ（フランス語圏西アフリカの国においてフランス語圏測量者連盟との共催）で第7部会年次総会を開催予定（未確定）

2013

第7部会年次総会をラテンアメリカにて開催（未確定）

2014

第7部会年次総会をカナダ、ケベックにて開催（未確定）

9. 役員

部会長

Daniel Roberge, カナダ

副部会長：総務、情報交換担当

選考中

副部会長：作業部会1委員長

Christiaan Lemmen, オランダ

副部会長：作業部会2共同委員長

David Mitchell, オーストラリア

Jaap Zevenbergen, オランダ

副部会長：作業部会3委員長

Gerda Schennach, オーストリア

副部会長：作業部会4委員長

Richard Grover, 英国

Daniel Roberge

FIG第7部会長

www.fig.net/commission7

February 2011